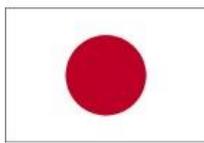


# 池田町中高生ニュージーランド研修



平成29年2月17日(金)～2月25日(土)

## ニュージーランド クライストチャーチ

第1回の昨年に続き、2年生4名、1年生1名が第2回池田町中高生海外派遣ニュージーランド研修に行ってきました。その様子を紹介します。

### 2月17日(金) 第1日目

池田町役場で出発式。まだ、暗い中、6時から、池田町教育長や保護者の方々、池田町教育委員会及び学校関係者など大勢の方々の出席を得て、池田町役場正面玄関ロビーで行われました。研修生を代表して、本校の生徒が出発の挨拶をしました。その後、池田町のバスで中部国際空港へ。シンガポール・チャンギ国際空港を経由し、ニュージーランド・クライストチャーチ国際空港へ。



<国枝池田町教育長より激励のことば>



<出発のあいさつ>



<中部国際空港到着 まずは荷物のチェック>



<元気に行ってきま～す>



<シンガポール・チャンギ国際空港で添乗員の竹田さんの説明を聞きます> <海外研修への意気込みも高まります>



<シンガポール・チャンギ国際空港の乗り換えはトラムで移動> <乗り換え時間を使って、書類の準備>

### 2月18日(土) 第2日目

クライストチャーチ国際空港到着。コブハム中学校に移動してホームステイについての注意・説明の後、ホストファミリーのお迎えがあった生徒から、ホームステイ先へ向かいました。



<クライストチャーチ国際空港でいよいよニュージーランドに入国>



<コブナム中学校到着。ここでホストファミリーを待ちます>



<ホストファミリーとのドキドキの対面>



How do you do?



Nice to meet you.



My name is .....



ホストファミリーの笑顔に迎えられて  
一気に緊張がほぐれました

2月19日（日）第3日目

終日、それぞれホストファミリーと意思のニューージーランドを過ごしました。

2月20日（月）第4日目

初めてヒルモートン高校へ登校。いよいよ研修が始まります



<歓迎会で紹介してもらいました。お礼に5人で歌を歌いました>



<校内見学。日本の学校とはずいぶん違うところがありました>

<これは図書館です>



<校内見学の後、英語の授業を受けました>



<留学生クラスの授業にも参加しました>



<グループワークで積極的に意見交換>



<一人ひとりにバディがついてくれます。会ったとたんに仲良くなりました>



<異文化体験の授業では、折り紙や将棋で交流。英語で一生懸命説明し、一緒に楽しくできました。>

午後は、翌日訪問する老人ホームへもっていくための、ローリーケーキをみんなで作りました。



<マシュマロを細かくちぎります>



<クッキーを手で細かく砕きます>



<材料を混ぜ合わせます>



<棒状に形を整え、冷蔵庫で冷やします>

こんなにおいしそうなローリーケーキが  
できました。



2月21日(火) 第5日目

午前中は、バディと一緒に一般授業を受けました。授業の様子が日本の授業とは違うところが多く、驚くことがたくさんありました。午後は、昨日作ったローリーケーキを手土産に、老人ホームを訪問しました。



<教えてもらうばかりではなく、化学など得意な科はこちらから教えてあげることもありました>



<実験は一人一人が、自分の計画に従って進めます> <課題が終わった生徒は、好きなことができます>

午後は昨日作ったローリーケーキをもって、老人ホームを訪問しました。



<最初にみんなで歌を歌いました>



<私たちが作ったローリーケーキです。おひとついかがですか>



<ここでも折り紙は大人気>



2月22日(水) 第6日目

ウィローバンク動物公園観光。マオリ文化体験。



<公園のエントランス>



<お互いの鼻をこすり付けるマオリ族の挨拶 Hongi  
に校長先生が Try>



<勇壮なマオリ族の衣装>



<マオリ族の踊り、ラグビーでお馴染みのハカ>



<2グループに分かれて、私たちもマオリ族の踊りを練習しました>





<ドキドキしたステージでの発表>



<ハカを教えてもらいました>



<みんなでハカに挑戦 うまく踊れるかな？>



<お礼に歌を歌いました>

2月23日(木) 第7日目

ヒルモートン高校で過ごす最後の日になりました。午前中はバディの授業と異文化交流授業に参加。市内のレストランに移動して中学生、学校スタッフや先生方と一緒にベトナム料理のフェアウェルランチ



<バディと最後の授業に参加>



<課題に対して、自由に発言するスタイルの授業>



<異年齢と一緒に受ける授業では、個人のテーマや能力に合わせて、各自で学習します>



<Short Break ではバスケットボールを楽しむ生徒もいました>



<午前前の授業で、親切なバディともお別れです。本当にお世話になりました>





<最後の異文化交流授業です>



<フェアウェルランチではベトナム料理に舌鼓。研修の思い出を語り合いました>



<研修生を代表して本校の生徒がお礼の言葉をお伝えしました>

2月24日（金） 第8日目

クライストチャーチを出発し、日本へ帰国の日です。ホストファミリーや仲良くなったヒルモートン高校の友達が見送りに来てくれました。



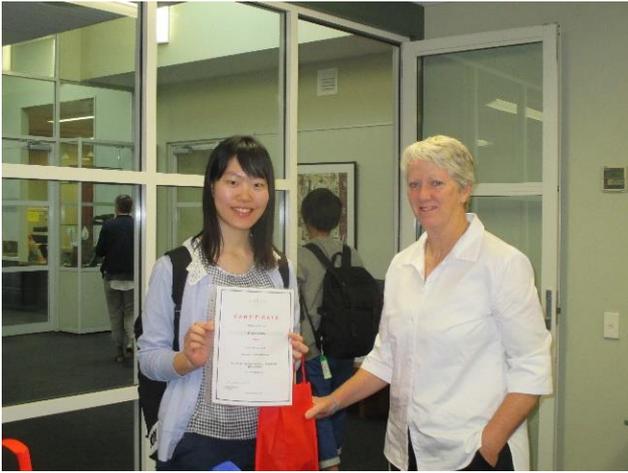
<名残惜しいお別れです>



<ありがとう。また会いたいね>



<校長先生から一人ひとり、修了証書をいただきました。みんな、本当によく頑張りました>



<校長先生、パム先生、お世話になりました>



Thank you & See you again.

クライストチャーチ国際空港から、シンガポール経由で中部国際空港に向けて帰路につきます。



<クライストチャーチ国際空港。いよいよ帰国です>

2月25日（土） 第9日目

研修も最終日です。無事帰国し、池田町に帰りました。



<中部国際空港到着>



<添乗員の竹田さんとはここで別れです>

池田町役場に着きました。大勢の方が出迎えてくれました。寒い中待っていてくださった池田町関係者の方々、先生方、家族の顔を見て、ほっとした気持ちになりました。



<池田町役場に着き、解散式を行いました>



<様々な思い出を浮かべながら、国枝池田町教育長の話の聞きました。本当に素晴らしい研修でした>

## 参加した生徒の感想

- ・ニュージーランドのおおらかで優しい人柄に触れて、お互い思いやりをもって接すれば、たとえ言葉が不自由でもコミュニケーションは取れることを実感しました。文化やお国柄の違いを理解したうえで、お互いを理解しようとする態度が大切だと思いました。
- ・クライストチャーチの都市部には2011年2月の地震の爪痕がまだ残っていて、工事中の建物もたくさんありましたが、街は活気に溢れており、地震になど負けない力強さを感じました。「日本とニュージーランドはともに地震大国で、互いに支援しあっているの、いろいろな場所で日本文化が見られる」というホストマザーの言葉に共感しました。  
また、日本と違うところはたくさんありますが、反対に、国にかかわらず共通の事柄もを見つけました。スポーツは言葉や文化の垣根を越えること、感謝の心は必ず伝わること、英語が世界や可能性を広げることなどです。
- ・私のこの研修の目標は、「たくさんの人と会話をする」ということでした。本当にたくさんの人と話し、ニュージーランドの人の温かさや礼儀正しさを実感しました。さらにニュージーランドだけではなく色々な国の文化まで知ることができました。一方で自分がまだまだ勉強不足だということも痛感しました。「私がもっとたくさんの単語を知っていれば自分から言いたいことが言えただろう。質問をし、相手が言っている事もすぐ理解することができて、会話もきっと楽しいものになっただろう」と少し悔しさが残っています。この体験によって、私は将来の留学のために更に英語の勉強を一生懸命やりたいと強く思いました。
- ・最初はネイティブの英語に慣れていないせいか、ほとんど聞き取れず、何回も繰り返してもらったり、ゆっくり言ってもらったり、紙に書いてもらったりということが多くありました。申し訳ない気持ちがありましたが、その度私は「Sorry」や「Thank you」を忘れず言うようにしました。すると、「It's OK」と笑顔で返してくれました。英語ができなくても、お礼をしっかり言うことが大切だと感じました。

・私のこの研修の目標の1つは「英語力の向上」でした。大人との会話では単語を並べるだけで、相手が想像しながら理解してくれます。しかし、子どもと話すときには、正しい文法で、きちんとした文章でないと伝わらないと感じました。また、ネイティブの発音や訛りを含んだ英語など、聞き取れない時も多くありました。何度も聞き直したり、ゆっくり話してもらおうようお願いしたりしながら、状況から話している内容を予想して、コミュニケーションを取ることもありました。そんな時「もっと英語を話したい」「もっと英語を聞き取れるようになりたい」と心から思いました。次にこのような機会があったら、もっと英語でコミュニケーションが取りたいです。そして、自分の国のこと、家族の事、好きな事をいっぱい伝えたいと思います。

**お世話になった池田町関係者の方々、温かく送り出してくださった保護者の方々、  
ありがとうございました。**

| 日 | 月日          | 地名                      | 現地時刻                    | 交通機関                  | 行程   | 朝食     | 昼食     | 夕食          |
|---|-------------|-------------------------|-------------------------|-----------------------|--|--------|--------|-------------|
| 1 | 2/17<br>(金) | 池田町<br>中部国際空港<br>シンガポール | 10:30<br>16:50<br>19:45 | 専用車<br>SQ671<br>SQ297 | 出発式<br>着後、出国手続き、シンガポールへ<br>乗り継ぎ、クライストチャーチへ<br>機中(泊)  | —      | —      | 機<br>中<br>内 |
| 2 | 2/18<br>(土) | クライストチャーチ               | 10:40<br>13:00          | 専用車                   | 着後、入国手続<br>バスで全員コプハム中学へ移動<br>ホールにて現地生活オリエンテーション<br>軽食配布<br>各ファミリーがお迎え、ホームステイ先へ移動<br>ホームステイ(泊)              | 機<br>中 | —      | —<br>〇      |
| 3 | 2/19<br>(日) | クライストチャーチ               | 終日                      |                       | 終日、ホストファミリーと過ごす<br>ホームステイ(泊)   | 〇      | 〇      | 〇           |
| 4 | 2/20<br>(月) | クライストチャーチ               | 9:00<br>15:00           |                       | (中学生)コプハム中学校・(高校生)ヒルモートン高校 にわかれて研修<br>歓迎セレモニー・校内見学ツアー<br>午前: ESOL 英語授業 午後: クッキング体験<br>パディ生徒紹介<br>ホームステイ(泊) | 〇      | 〇      | 〇           |
| 5 | 2/21<br>(火) | クライストチャーチ               | 9:00<br>15:00           |                       | (中学生)コプハム中学校・(高校生)ヒルモートン高校 にわかれて研修<br>午前: ESOL 英語授業 午後: 老人ホーム施設訪問<br>ホームステイ(泊)                             | 〇      | 〇      | 〇           |
| 6 | 2/22<br>(水) | クライストチャーチ               | 終日                      | 専用車                   | 終日市内観光<br>ウィローバンク動物公園&マオリ文化体験<br>ホームステイ(泊)   | 〇      | 〇      | 〇           |
| 7 | 2/23<br>(木) | クライストチャーチ               | 9:00<br>12:45<br>15:00  |                       | (中学生)コプハム中学校・(高校生)ヒルモートン高校 にわかれて研修<br>午前: ESOL 英語授業<br>レストランにてフェアエルランチ<br>ホームステイ(泊)                        | 〇      | 〇      | 〇           |
| 8 | 2/24<br>(金) | クライストチャーチ<br>シンガポール     | 9:00<br>12:00<br>17:40  | SQ298                 | 学校に集合 タクシーなどにより空港へ<br>空港到着後、出国手続き  | 〇      | 機<br>中 | —<br>内      |
| 9 | 2/25<br>(土) | シンガポール<br>中部国際空港<br>池田町 | 1:20<br>8:40            | SQ672<br>専用車          | 乗り継ぎ、日本へ<br>着後、入国手続、専用車にて池田町へ<br>役場にて解散式   | 機<br>中 | —      | —<br>内      |

